



平成14年度教育行政執行方針

小・中学校への
コンピュータ導入

◎小・中学校へのコンピュータ導入について、本市では、高度情報通信社会の進展に対応し、児童生徒がさまざまな情報を主体的に選択し、すべての学習活動において、適切かつ積極的に活用することができる能力の育成を図るため、全面的なコンピュータのネットワーク化を進めてきたところであります。

◎これまでも、指導にあたる教職員を先進地に派遣し、授業に活用できる仕組みや方法などの調査研究に努めてまいりましたが、今後も、「すべての教員」がコンピュータを授業に生かし、活用できるように支援してまいります。



学校図書

◎学校図書館については、児童生徒が、読書に親しみ日常生活に潤いと創造性を高めることは極めて大切なことであ

りますので、活用の仕方について、学校やPTAとも連携を深め、読書活動の啓発を図ってまいります。

健康・安全指導

◎健康・安全指導についてであります。が、外部からの危機に対する子どもの安全および日常の安全管理については、来訪者の確認、関係機関との連携、登下校時の安全確保や緊急時の連絡体制などの危機管理マニュアルを作成するとともに、携帯用非常ベルや非常ベルの設置など有効と考えられる対応に取り組んできたところであります。

◎今後とも、地震、火災、自然災害、食中毒など、校舎内外の安全点検について、これまで以上に配慮するとともに、学校は子どもが安心して生活し、教師と子どもが励まし合い認め合う温かい営みの中で、生き生きと学習し楽しく過ごすことができる安全な場所となるよう環境整備に努めてまいります。

幼稚園教育

◎幼稚園教育については、発達段階にふさわしい幼児期の体験は、豊かな心情や感性を身につける上で大切なこととありますので、きめ細かな対応ができる教育課程の編成・実施に努めてまいります。

市立幼稚園の廃園

◎市立幼稚園の廃園については、市内

における幼稚園教育の安定確保を図るため引き続き「幼稚園教育は民間に委ねる」ことを基本方針とし、若草幼稚園は、平成15年3月末、登別温泉幼稚園と富士幼稚園については平成17年3月末をもって、それぞれ廃園することとしております。



▲若草幼稚園

◎また、幼稚園と保育所の連携あるいは幼稚園・保育所と小学校の連携、幼稚園における子育て支援機能の充実などに努めるとともに、市立・私立幼稚園入園の5歳児を対象に小学校入学前の学校給食指導を実施いたします。

◎また、私立幼稚園協会が教職員の資質の向上を図るため実施する研修会に支援するとともに、私立幼稚園が教育内容の充実を図るための教材教具などの購入に対し支援してまいります。

学校給食

◎学校給食については、多様化する児

童生徒の嗜好に配慮しながら栄養のバランスを確保し、かつ、安全で信頼される楽しい給食にするよう、一層努めてまいります。

施設整備

◎施設整備については、市内の小・中学校は、いずれも老朽化の課題を抱えておりますが、今後とも、授業に支障のないよう整備してまいります。

本年度は、若草小学校の大規模改造にかかる実施設計を行います。

重点項目②

社会教育

◎社会教育が果たしてきた大きな役割をさらに充実発展させ、進展している生涯学習社会の実現を目指し、今日的課題や社会の変化に即した多様なニ



▲平成13年度は42人が卒業した『登別市老人大学』

ズに対応した学習機会の拡充に努める